

## 県外派遣報告書

審判員名	山下 大志	所属	ミニ連盟
大会名	第37回関東ミニバスケットボール大会		
期間	平成28年1月9日(土)～11日(月)		
会場	ひたちなか市総合運動公園体育館および水戸市青柳公園市民体育館		
スケジュール			
期 日	内 容	場 所	
1月9日(土)	審判会議	クリスタルパレス	
1月10日(日)	予選リーグ	ひたちなか市総合運動公園体育館	
1月11日(月)	順位別リーグ	ひたちなか市総合運動公園体育館	
会議 講義 内容			
<p>講師:一色 渉 氏</p> <p>良い判定をするために、メカニクの理解・判定基準・4原則の活用・TOとの協力などが挙げられる。その中でゲーム中に示すべき判定基準を確立するためにはルール正しい理解が必要不可欠である。</p> <p>ゲームの早い段階で判定基準を示すことが求められるが、早い段階とはそのゲーム内で最初に起こったときであり、判定基準はそのゲームのスタンダードであるので必ずしも厳しく入ることはない。</p> <p>どちらのチームに対しても同じことを同じように判定する公平・公正・一貫性を持たなければならない。</p> <p>ゲーム中は選手同士のコンタクトだけではなくタイマーやショットクロックなど様々なことに気を配る必要がある。</p>			
実技			
担当試合	期 日	1月10日(日)	男子 予選リーグMY1組
	対戦カード	菊名 VS 池田	副審
	相手審判	田村 元克 氏 (茨城)	
ミーティング内容		主任 上杉 侑里子 氏(東京)	
<p>ゲームとしては両チームの力の差が大きく、一方的な試合となってしまった。その中で取り上げたパーソナルファウルの中で本当に取り上げる必要があったのか、ゲームの内容や流れを考慮した判定をしたほうが良い。</p> <p>また、ゲーム中にTOのトラブルが何度か発生。事前に派遣TOの子どもや監督者の方々とのコミュニケーションの必要性、発生した後の対応について再発防止の行動が取れていなかった。ファウルやヴァイオレーションの判定のみならずTO管理についてももっと配慮すべきだった。</p>			

実技				
担当試合	期 日	1月10日(日)	女子	予選リーグWY1組
	対戦カード	FFミラクル VS 敷島南		副審
	相手審判	伊東 龍一 氏 (栃木)		
ミーティング内容		主任 一色 渉 氏(本部)		
<p>ゲームの入り方としては丁寧に判定をしていき後方からの飛び込みのリバウンドファウルなどグッドコールもあった。リード時にプレーを受けているが、最終的なスペースを見に行くあと1歩があればなお良いのではないかな。</p> <p>プレーの質を理解し、影響が無いプレーでも質の悪いものに関しては笛を入れていくことで判定基準を示すことができる。</p> <p>iPadで動画を撮影していただき試合を振り返りながら指導をいただいた。自身の審判を客観的に見ることで、様々なことに気がつき、試合中に確認できていなかった部分にも改めて認識できた部分もあったので非常に勉強になった。</p>				
実技				
担当試合	期 日	1月11日(月)	男子	2位リーグ
	対戦カード	藤沢本町 VS 清原		主審
	相手審判	小林 大輝 氏 (茨城)		
ミーティング内容		主任 石坂 隆 氏(群馬)		
<p>ゲームとしては第3ピリオドまで同点という接戦だったが、序盤から積極的な判定ができていた。ゲームへの入りは良かったが、後半にさしかかり前半に取り上げていたものが同じ基準で判定ができていないケースがいくつかあった。判定基準をプレイヤーや両ベンチに明確なものが示せなかった。</p> <p>途中、プレイヤーの負傷等でゲームが止まった際に両審判が負傷したプレイヤーの対応をしまい、ゲーム管理が疎かになる場面ができてしまった。</p> <p>ファウルやヴァイオレーションの判定に集中してしまい、ゲーム管理やTO管理ができていないことが目立ってしまった。</p>				
実技				
担当試合	期 日	1月11日(月)	女子	2位リーグ
	対戦カード	ラビッツ VS 館林南光		主審
	相手審判	井澤 元花 氏 (東京)		
ミーティング内容		主任 相木 康岳 氏(千葉)		
<p>審判のせいで試合の勝敗が変わってしまったということは無いが、もう少し丁寧な判定ができていればゲームとしても締まった内容になったのではないかな。特にリーガルガーディングポジションではない体勢から身体接触を起こしてしまうものに対して判定ができていなかった。手の使い方や身体の寄せ方などシリンダーの概念を理解し、ルールを理解しそれをコート上で表現しなければならぬ。</p> <p>ポジショニングや見ているところは間違っていないので、悪いプレーを悪いと認識できる判定力の向上が求められる。</p>				
全体の感想				
<p>自身としては初めて関東大会に派遣していただき、関東ミニ各都県のトップレフェリーが集まる環境で他県の審判員の方々と交流できたことは今後の自分の審判活動の糧になります。</p> <p>TO管理やゲーム管理など意識をすれば回避できるものが大きな舞台で疎かになってしまったことは大変情けなく思います。今後はそういった点も含め、審判技術の向上をはかっていきます。</p> <p>今回派遣していただきました埼玉県の皆様へ感謝申し上げます。今後も更に精進してまいります。ありがとうございます。</p>				